



弁理士講座

BKC

さまざまなアイデアとその権利を守る、知的財産権のエキスパートになる。

弁理士ってどんな仕事？

弁理士は、企業や個人による発明・商標等について特許権・商標権等を取
得するために特許庁に対しておこなう出願手続きの代行や、同様の出願申請
や特許がすでに取得されているかどうかを調べたりすることが主な仕事です。

わが国の特許出願や商標登録出願の件数は、国際的にみてもトップレベル
であり、また弁理士法の改正により、著作権に関わる領域や紛争処理業務と取
引関連業務が新たに加わった為、活躍の場が大きく広がっており、弁理士の数
が不足しているのが現状です。このため、平成11年度から大幅に弁理士の合
格者が増やされ、今後も増加の傾向は続くと思われまます。

弁理士試験は難易度が高く、合格するためには計画的かつ継続的な学習が
必要ですが、学習方法を間違えなければ1～2年の短期合格も不可能ではあり
ません。弁理士の資格を取得することで、独立開業の他、特許事務所や企業
の特許部門での活躍が可能です。

講座の概要

これから勉強を開始される方は、「基礎コース」(5月中旬～12月中旬)からス
タートして下さい。初学者のための入門書をベースに講義形式で進められます。
この講座はBKCにおいてライブ講義を行います。衣笠の学生が受講できるよ
う、講義は18:10から開始されます(セメスター中)。

短答式合格レベルまで学習が進んでいる方、弁理士試験学習2年目以上の
方は、「論文ゼミコース」で学習を継続して下さい。本学OB講師による小人数
ゼミで、合格まで徹底的に指導します。隔週で答案練習と講評・解説を行い、論
文答案作成術の習得を目指します。

合格レベルの全国受講生との競争によって実力の向上を図りたい方は、「早
稲田セミナー通学コース」の「短答式答練・模試」・「論文答練」の受講を推奨
します。提携している早稲田セミナー京都校へ、特別割引料金で通学できます。

スケジュール

| | | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---|---|---|----------------|---------------|----|----|---|---|---|---|
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4月 | 入門コース | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 5月～12月中旬 基礎コース | | | | | | | |
| | | | | | | 6月～12月中旬 論文ゼミ | | | | | | |

試験のあらまし

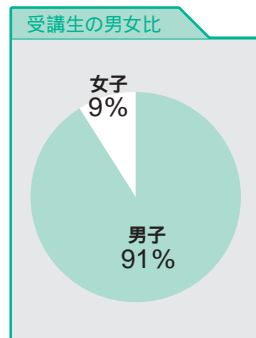
| 弁理士試験 | |
|-------|--|
| 受験資格 | なし |
| 試験科目 | (1)筆記試験 短答式 / 論文式(短答式に合格した者のみ受験可) (2)口述試験(筆記試験に合格した者のみ受験可) *筆記試験合格者は翌年に限り、申請により筆記試験免除 【短答式筆記試験】 工業所有権法条約及び著作権法並びに不正競争防止法に ついてマークシート方式で実施 試験時間3.5時間 【論文式筆記試験】 ・必須科目 工業所有権法の3科目について実施 特許法+実用新案法 2時間 その他2科目 1.5時間 ・選択科目 地球工学、機械工学、物理学などの7科目のうち、 1科目選択 試験時間1.5時間 【口述試験】 工業所有権法3科目についての口頭試問 |
| 試験日 | 短答式 / 5月20日(日) 論文式 / <必須科目> 7月1日(日) <選択科目> 7月22日(日) 口述試験 / 10月12日(金)～19日(金)のいずれか1日 |

試験データ

| | | |
|--------|------|--------|
| 2006年度 | 受験者数 | 9,348人 |
| | 合格者数 | 635人 |
| | 合格率 | 6.8% |

受講生データ

| 学部別受講生 | | |
|--------|-----|-------|
| 学部 | BKC | % |
| 法学部 | 3 | 3.8 |
| 経済学部 | 3 | 3.8 |
| 政策科学部 | 1 | 1.3 |
| 文学部 | 1 | 1.3 |
| 理工学部 | 54 | 68.4 |
| 情報理工学部 | 16 | 20.3 |
| 大学院 | 1 | 1.3 |
| 合計 | 79 | 100.0 |



| 回生別受講生 | | 合計 / 79人 | |
|--------|-----|----------|--|
| 1回生 | 5人 | 6.3% | |
| 2回生 | 8人 | 10.1% | |
| 3回生 | 27人 | 34.2% | |
| 4回生 | 13人 | 16.5% | |
| 院生 | 17人 | 21.5% | |
| その他 | 9人 | 11.4% | |

合格者からのメッセージ

将来の進路について悩んでいる中、学内の掲示板で弁理士という職
業を知り、興味本位で基礎コースを受講しました。

基礎コースと論文ゼミでは、講師の方が特許や商標等の知的財産に
関する法律を、色んな事例を紹介しながら丁寧に教えて下さり、みるみる
その魅力に引き込まれていきました。また講義後も、講師の方を交えて学
習仲間と議論したり学習法について話し合う等、大変良い環境下で学
習できました。

弁理士の仕事は、常に時代の最先端に位置するといわれています。
今後更にも法律的・技術的知識に磨きをかけたいです。

2005・2006年度弁理士講座受講
弁理士試験合格 平井雅樹さん(理工学部4回生)

担当講師からのメッセージ

弁理士は、知的財産権の手続代行や訴訟などを行う資格であり、近年
の知財戦略国家の役割を担う責任を果たすものです。このような背景の
もと、最近受験者数も急増してきており、平成10年頃は5千人程度だった
ものが、平成18年度には初めて1万人を超えました。

弁理士の資格を取得すれば、企業の最先端の技術に触れることもでき、
また、世界各国での特許戦略に関する国際的な仕事をすることができます。
皆さん、このような最先端の仕事や国際的な仕事に携わってみませんか。

早稲田セミナー 久留徹 講師